



沖縄銀行は
ピープルズバンクを目指します。

皆さま方には平素より私ども沖縄銀行をご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。

当行は昭和31年の創立以来、「地域密着・地域貢献」という経営理念のもと、地域の中核金融機関として地域経済の発展とともに成長し、今日の基盤を築き上げてまいりました。これもひとえに地域の皆さまや株主の皆さまからの永年にわたる温かいご支援の賜と深く感謝いたしております。

このたび、当行についてのご理解をより一層深めていただくために、ここに「沖縄銀行ディスクロージャー誌2012中間期」(平成24年4月1日～平成24年9月30日)を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

国内経済は、日中関係の動向などの影響から、景気後退局面に転じている可能性があると考えられ、景気の先行きは引き続き不透明感が高まっております。一方、地域金融機関を取り巻く環境は、金融円滑化法の期限到来を控え、中小企業を積極的に支援していく取り組みがこれまで以上に必要であり、地域活性化に向けた役割が益々高まってきております。

こうしたなか、当行をとりまく如何なる変化にも機動的に対応する「SPEED経営」を継続するとともに、新しい成長ステージへ向けた仕組みづくり・人づくり・行風づくりを進めていく「PROGRESS戦略＝次世代への進化」を展開すべく、「中期経営計画2011～2012：SPEED&PROGRESS(「スピード経営」と「次世代への進化」)を策定・実施しております。

「地域ナンバーワンバンクの基盤固め」を基本方針とし、これまで培ってきた顧客とのリレーションの強化により地元経済との関係を一層高め、より高次の金融サービスを提供することで、地域社会の発展に貢献してまいりたい所存です。

当行は、常にお客さまの期待に応え、地域社会に愛され、親しまれる銀行「ピープルズバンク」として、役職員一丸となってさらなる経営内容の充実、サービス向上に努めてまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続き格別のご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年1月

取締役頭取

玉城義昭